

亀ヶ崎コミュニティ振興会

# ほほ笑みの街 亀ヶ崎

ほほえみのまちかめがさき

創刊号

平成26年9月15日発行



6月1日 亀ヶ崎学区自治会親善大運動会

コミ振活動を活発に  
創ろう「ほほ笑みの街 亀ヶ崎」を



亀ヶ崎コミュニティ振興会  
会長 加藤 曠

平成26年4月、新しく亀ヶ崎コミュニティ振興会は、活動拠点となるコミセンが無いまま、各種事業を開始しました。

そこではこれまで培った経験を生かし、地域住民の温かい支援と協力のもと、各事業が賑わっております。例えば介護予防「心と身体のいきいき講座」には、毎回40名以上の参加者が健康づくりに励んでいます。

更に活動を広げたのは、亀ヶ崎小学校開校により、小学生をとおして港南コミュニティ振興会との共催事業であり、大きな成果を得ております。亀ヶ崎学区自治会親善大運動会を始め、市民体育祭には合同チームで参加、地域の親睦が図られました。

教育ボランティアによる小学生対象事業「空の王者イヌワシがやってくるぞ!」は大盛況でした。このような各団体の協力を得て、創意工夫した豊富な事業を展開していきます。住民参加を基本とし、地域住民のつながりの強い振興会を目指していきます。

「ほほ笑みの街 亀ヶ崎」をみんなで創りあげていきましょう。

## 亀ヶ崎コミュニティ振興会 設立総会開催

亀ヶ崎コミュニティ振興会設立総会が3月25日に開催され、26年度事業計画及び収支予算案が審議され、原案通り可決されました。

### 平成二十六年事業計画

#### 一、基本姿勢

「コミュニティ振興会を地域活動の拠点として、地域住民のネットワークを基礎に住民主体の自立、自治会活動を中心に、安全・安心で支えあいの息づくまちづくり」を活動の基本目標として取り組みます。

#### 二、具体的な事業

##### ●事務局体制の確立について

当分の間仮事務所を設置して、活動の拠点としていきます。酒田市・港南コミュニティ振興会と協議を重ねる事により過大なご理解を頂き、「港南コミセン内に事務所を設置する」ことになりました。また、パート事務職員を配置し、事務局体制を確

立し、事務処理対応をしていきます。パート事務職員勤務体制週3回（月・水・金曜日9時～12時まで）

##### ●安心して暮らせる福祉増進について

少子高齢化現象は避けて通れない課題であります。従来の方針をもう一步進めて「住民参加型」の活動を推進していきます。

##### ●生涯学習活動について

新年度においてもこれまでの経緯を尊重し、各カルチャー・スポーツ教室を通して事業を展開し、地域住民のニーズに沿って住んで健やかなまちづくりに貢献していきます。

##### ●自主防災活動について

当振興会の自主防災会を発足し、地域全体を見回した防災に強いまちづくりを追求していきます。防災機器、備品等についても酒田市と連携をとって随時整備していきます。

##### ●広報活動について

広報編集委員を中心にして、地域活動の情報伝達を広げ、地域の「絆」を更に深める活動をめざします。

##### ●亀ヶ崎コミセン建設について

コミセン建設については、これまでの経緯を十分検討し、更に地域住民の総意をもう一度積み上げ、永年の懸案である建設実現に向けて取り組み強化していきます。



3月25日 設立総会

## 亀ヶ崎小学校の 開校について

校長 岡部 敦雄

地域の新たな伝統の拠点として亀城・港南両小学校の伝統を生かしながら、亀ヶ崎小学校が歩みを始めました。新しくなった校舎も、ゆったりとした空間が多く、外の光がいっぱいに入

り込む明るい環境の中で、子どもたちがのびのびと、気持ちのゆとりを持ちながら学習や活動に取り組んでいます。子どもたちも、自然に一体となって、亀ヶ崎小の子どもとしての活気が校舎内に満ちています。

また、たくさん地域、保護者の方々から通学路に出たいたり、学校まで一緒に歩いてくださったりと、温かな見守りのおかげで安全に登下校をしています。

これから子ども・保護者・地域・教職員がともに力を合わせて、地域の中の新しい学校を創っていききたいものです。皆様方のご支援を宜しくお願いします。



亀ヶ崎小学校正面

ボランティア活動の実践から

亀ヶ崎小学校 教務主任

平田 拓人

本校では、学年毎校外におけるボランティア活動を計画し実践しております。一学期は、二年生によるペコニアの苗植え、五年生によるマリーゴールドやペチュニアの苗植えを行いました。毎朝、二・五年生が欠かさず水かけをしています。昇降口前が大変華やかになりました。

また、今年は東中の口自治会様より、サルビアの苗をいただきました。一年生教室前のスペースに五年生が植えてくれました。一年生が遊ぶ様子を優しく見つめています。

はやく、大きくなあれ！



地域の一員としての誇り

酒田第三中学校 生徒会担当

斎藤 正光

酒田の冬の空には、美しくはばたく白鳥たちの姿が見られます。私たち酒田三中生は「白鳥を愛する会」の方々と共に、飛来する白鳥のエサとなるマコモを植えるボランティアを毎年行っています。裸足で泥だらけになりながら、皆楽しく、地域の一員として活躍できることを誇りに思っています。そして、これからも白鳥を愛する三中生の精神をずっと受け継いでいって欲しいと思います。

今年の冬もたくさん白鳥たちが、この地におりますように。



裸足も泥もへっちゃら！

2014.7.23

団結力とパワー溢れる酒東大運動会

酒田東高等学校 生徒会長  
菊池 宏太郎



酒田東高校では、7月23日(水)に二年に一度開催される「酒東大運動会」を実施しました。その結果、抜群の団結力とパワーを見せた赤組が優勝しました。どの組も競技、応援、アトラクションに最後まで全力を尽くし、学校が一体となって運動会を楽しむことができました。午後からは近隣の保育園の園児も応援に駆けつけてくれました。来年は文化祭を開催します。是非地域の方々にも学校に足を運んでいただきたいと思います。

2014.7.13

亀ヶ崎コミ振指導者研修会から

亀ヶ崎コミ振副会長  
天野 紘典

7月13日(日)、亀ヶ崎コミ振主催の理事等研修会に23名が参加し、山形BPOガーデン(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)と東北銘醸(株)の企業を訪問、担当職員の方からそれぞれ会社概要等の説明を受けました。

山形BPOガーデンでは従業員の8割が女性職員ということで、女性が生き生きと活躍することが出来るよう各種のサポート体制がなされており、また職場環境も良く感心させられました。

私達の亀ヶ崎コミ振事業を推進するにあたり、外部から沢山の事を学び成長し、地域の方々と共に歩み続けていきたいものだと考えを新たにしました。



酒田市京田4-1-1  
(株)プレスステージ・インターナショナル  
山形BPOガーデン

カルチャークラス教室

和気あいあいのちぎり絵

私は五年前初心者として和紙に触れました。当時の指のぬくもりを今でも覚えていきます。

ちぎり絵は指先で和紙をちぎって台紙に貼る作業です。ちぎる事も貼る事も指を使い脳トレにもなっています。そして絵の完成時には達成感と感動を覚えます。初心者の方でも気軽に楽しんで頂けます。教材は個々に選び、先生が個別に指導してくれますので安心です。お互い絵を見せ合いながら和気あいあいと楽しんでやっています。皆さんも私たちと一緒に体験してみませんか。(高橋 文子)



笑顔のステキなちぎり絵の皆さん

亀ヶ崎神社 其の言

二八三年の歴史ある豊受神社

五穀豊穰・家内、町内安全の神様として、一六二二年旧商業高等学校付近に建立されました。その後、一七三一年に現在地の立町に移転鎮座されています。年6回のお祭りの中でも、8月の夏祭りは、みこし行列が近隣町内を練り歩き、夜は自治会及び子供会主催の売店、歌謡ショーが盛大に開催されています。

(立町自治会長 阿部 克明氏談)



お知らせ

亀ヶ崎コミュニティ振興会の文化祭は11月8日(土)、9日(日)、東禅寺コミュニティ防災センターで開催予定です。皆さんのご参加をお待ちしております。

子どもから親を温もる 鶺鴒川原人形①

今回創刊号で紹介するのは、酒田市亀ヶ崎在住の大石やゑさん製作による『日本一の桃太郎』です。鶺鴒川原人形を代表する大作で華やかな色彩から、昔話も思い出されます。人形にふれると、土の温もりに感動します。

(五十嵐美智)



『日本一桃太郎』

編集後記

「ほほ笑みの街亀ヶ崎」 発行にあたって

新しい亀ヶ崎コミュニティ振興会創刊号を皆様にお届けいたします。

会報のタイトル「ほほ笑みの街亀ヶ崎」には、亀ヶ崎コミュニティ振興会の基本理念に沿ったみんなの思いを込めました。日々の生活の中で相手を思いやり、ほほ笑みを忘れず、明るく楽しい街、そして地域の「絆」がより深められることを願っております。この会報をとおり、地域活動の情報伝達を広げ、目標に向かって歩んで参りたいと思っております。

「ほほ笑みの街亀ヶ崎」を地域の皆様から手軽に読んで貰えるように編集委員一同取り組んで参ります。今後共よろしくお願いたします。(藤丸 美生)

編集委員

- 五十嵐美智 藤丸 美生
- 栗田 幸春 本間 宏
- 金野 一枝 (五十音順)